



# スポーツ の まちづくり

## 「スポーツのまちづくり」を推進

スポーツは市民共通の文化です。新磐田市においては、「市民の生涯を通じたスポーツの振興を図ることにより、健康で活力あるひとづくり、交流が盛んで活気あるまちづくりを目指す」と合併協議の中で確認されています。

今回はこの「スポーツのまちづくり」の考え方、取り組み方についてご紹介します。

近年、体力や健康に対する関心が高まり、レクリエーションスポーツやウォーキング、ジョギングなどを楽しむ方が増えています。また、スポーツを支えるボランティア活動が活発化するなど、さまざまな形で市民の皆さんがスポーツに関わるようになってきました。

新市は、プロサッカーチームやラグビーチームのホームタウンであり、全国に誇ることができるスポーツ資源を持った地域です。こうした貴重な資源を活かして、市民へのスポーツ振興を図り、健全な感性と心身を育むまちづくりを推進していくことが「スポーツのまちづくり」です。

今年度は、平成十六年度から国のスポーツ拠点づくり推進事業に認定された「全日本高校女子サッカー

選手権大会」の開催など、全国レベルでの事業展開をはじめ、小・中学校グラウンドの芝生化や各地区で開催される駅伝やマラソン大会、ニュースポーツ教室、さら

に今後は生涯にわたってスポーツができるよう施設面での充実も図っていきたく考えています。

そして、市民の皆さんにこの事業の目的や取り組みを知っていただき、スポーツを通じたまちづくりに、主体的に参加できるように情報提供の一つとして、このコーナーを連載していきます。

◎スポーツのまちづくり推進課



ジュビロの関係者も新市誕生を祝福(福田支所で)

## ホームタウン新「磐田市」誕生をジュビロが祝福

四月一日、新「磐田市」誕生を記念し、ヤマハフットボールクラブの代表取締役社長右近弘さん、強化部長の鈴木政一さん(ジュビロ磐田前監督)をはじめ、関係者がジュビロくんとともに、市役所本庁と四支所を訪問しました。

右近社長からは、「新市の皆さんによるさらに大きなホームタウンづくりの推進を期待しています。今季は過密なスケジュールですが、Jリーグの覇権奪回に向けて戦う決意ですので、今後一層応援してください」とあいさつがありました。

また、市役所本庁では鈴木秀人選手から、各支所では鈴木政一さんから「日本からアジアへ、そして世界へ進んでいこう」という強い願いの込められたジュビロフラッグが、それぞれ贈呈されました。

37-4832